

バイオマス都市構想事業の現状は

問 バイオマス都市構想事業の現状は。

答 発電事業は採算性の確保など現在の技術では解決困難な点が多く、地域の未利用間伐材を有効に活用できる熱供給に絞って検討中である。阿波地域では、地域の木質バイオマスによる熱の面的利用であれば温泉で活用している木質バイオマスボイラーによる熱供給を平成28年度、あま交流館まで拡大供給している。29



森岡和雄

バイオマス

問 加茂阿波のバイオマス産業都市推進事業の現状は。

答 発電事業は採算性の確保など現在の技術では解決困難な点が多く、地域の未利用間伐材を有効に活用できる熱供給に絞って検討中である。阿波地域では、地域の木質バイオマスによる熱の面的利用であれば温泉で活用している木質バイオマスボイラーによる熱供給を平成28年度、あま交流館まで拡大供給している。29

その他の質問項目



建て替えの要望が出されているスポーツロッジ弥生荘

問 弥生荘の老朽化問題は整備会社から要望書が提出されており、市の課題としても対応を協議中である。

答 弥生荘の老朽化問題は整備会社から要望書が提出されており、市の課題としても対応を協議中である。

問 スポーツロッジ弥生荘の建て替えを。

答 弥生荘の老朽化問題は整備会社から要望書が提出されており、市の課題としても対応を協議中である。

老朽化施設

年度は、あま温泉の冷暖房を木質バイオマス活用による仕様に変更する予定で進めている。

「歴史文化基本構想」計画時の地元対応は



津山誠心会議 津本辰己

問 文化財を観光資源化して観光客を集客し、地域活性化を図るためには地元協力体制の整備が必要だが、歴史文化基本構想計画時の地元への対応は。

答 歴史文化基本構想策定にあたっては、住民主導で調査を実施することで市内に存在する文化財を的確に把握し、行政施策に反映させていくという視点が重要。旧津山市や加茂、阿波、勝北、久米地域など、地域ごとに悉皆調査



文化財調査には地元協力が重要

(※) を行っていくことになるので住民の皆さんの調査への協力が重要になる。この調査事業を通じて、住民・所有者・行政それぞれが果たすべき役割を認識する機会にもなり、構想策定以降の協力体制の構築につながるものと期待している。

その他の質問項目

産業振興と雇用の拡大



日本共産党 津山市議団 中村聖二郎

問 市内の小中学校でもトイレ改修が進んでいるが、和式から洋式への転換はどのくらいまで進んでいるのか。

答 津山市の洋式化率は小学校が54%、中学校は



早期の修繕を望む久米地域の権現団地

公営住宅の今後の施策は

問 久米地域の権現団地は雨漏りがしているが、対策は。

答 津山市都市整備公社が応急対策を実施した。根本的修繕については計画的に改修を行っている。

問 市内の小中学校でもトイレ改修が進んでいるが、和式から洋式への転換はどのくらいまで進んでいるのか。

答 津山市の洋式化率は小学校が54%、中学校は

77%である。平成28年の公立小中学校施設のトイレ洋式化率は、全国平均が約43%、岡山県平均が38%となっている。子どもたちの良好な学習環境の確保に努めていく。

その他の質問項目

宮川水系の維持管理

無料化すべきは急激人口減少地



市民と歩む会 河本英敏

問 子ども医療費の完全無料化は、周辺5町の人口移動が加速する。津山市だけが都市間競争に勝てばいいと考えているのか。

答 今回の子ども医療費無料化は、定住自立圏域全体での住みやすさ向上や人口減少抑制にも結びつくもので、津山圏域定住自立圏の評価の向上につながるものと考えている。定住自立圏の主旨に合致しているものでご理解いただき

問 完全無料化すべきは合併前の旧町村域の中の人口減少の著しい地区を対象に実施することで過疎化の防止に期待が持てるのでは。

答 子ども医療費無料化は、地域を限定して実施することには政策効果等の面から合理性がないと認識している。



その他の質問項目

場外車券売場はまちづくりにと

議員の判断は？ 議案等への賛否状況一覧

※ ○: 賛成 X: 反対
 ※ 賛否状況は議員の申告等に基づいて作成しております。
 ※ 木下健二議員は議長のため、採決には加わりません。
 ※ その他の議案等は原案可決、原案同意、原案答申、採択、継続審査となりました。

議案番号	議案名	議員名																			審議結果								
		秋久憲司	安東伸昭	岡田康弘	岡安謙典	小椋多	金田稔久	黒見節子	河本英敏	近藤吉一郎	田口浩二	竹内邦彦	竹内靖人	津本憲一	津本辰己	中島完一	中村聖二郎	西野修平	野村昌平	原行則	広谷桂子	政岡哲弘	松本義隆	美見みち子	村田隆男	森岡和雄	吉田耕造	西順次	賛成
第94号	平成29年度津山市一般会計予算	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	15:12	原案可決
第97号	平成29年度津山市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25:2	原案可決
第102号	平成29年度津山市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25:2	原案可決
第103号	平成29年度津山市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25:2	原案可決
第111号	平成29年度津山市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25:2	原案可決
第129号	津山市子ども医療費給付条例の一部を改正する条例	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23:4	原案可決

みんなのこの1年

「みんなのこの1年」つやま市議会だよりは今回で念願のフルカラー化を実現しました。「みんなのこの1年」を振り返ります。

80号 ~「みんなのこの1年」誕生

- 表紙の年間カラー化実現
- 「みんなのこの1年」開始

81号 ~高校生の写真掲載

- 表紙に初めて高校生(津山工業高校)の写真掲載

82号 ~先進地視察を受けレイアウト変更

- 7月の視察を受けレイアウト変更
- 表紙は津山高校

表紙の高校生の写真は今後も継続します。なお、「みんなのこの1年」には、第1回32名、第2回29名、第3回29名、第4回31名のご応募をいただき、あわせて多くのご意見をいただきました。大変ありがとうございました。

83号 ~決算・視察報告の読みやすさを研究

- 表紙は美作高校